

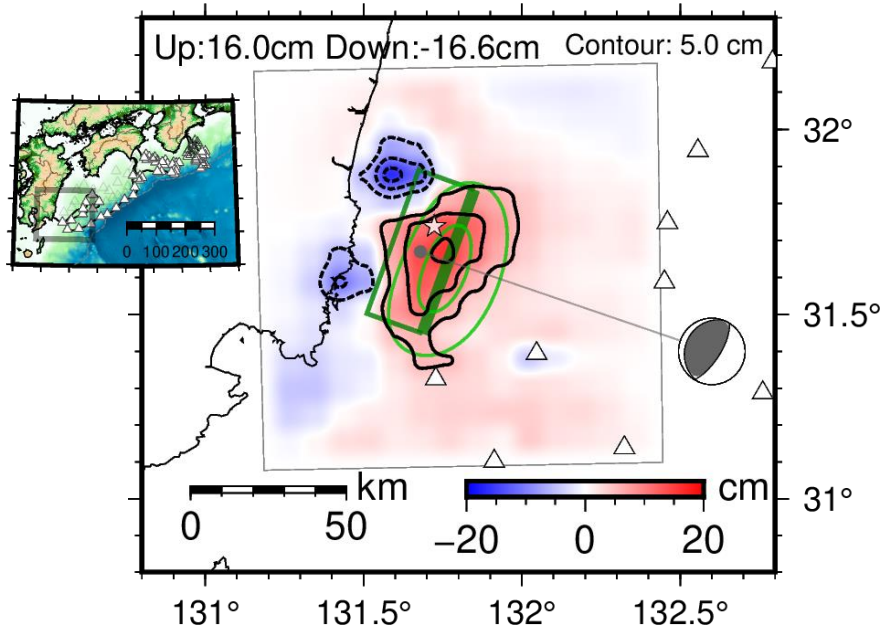
# N-net・DONET水圧データから推定した 2024年8月8日日向灘の地震による津波の波源分布



防災科研



2024年8月8日16:43頃 (JST) に発生した日向灘を震源とする地震 ( $M_{JMA}$  7.1) による津波の波源分布を、N-net とDONETの水圧記録の逆解析により推定した (Figs. 1 & 2)。推定された波源の分布の水平位置は、Global CMT解にもとづいて仮定した断層から期待される海底上下変位分布とおおむね整合した。

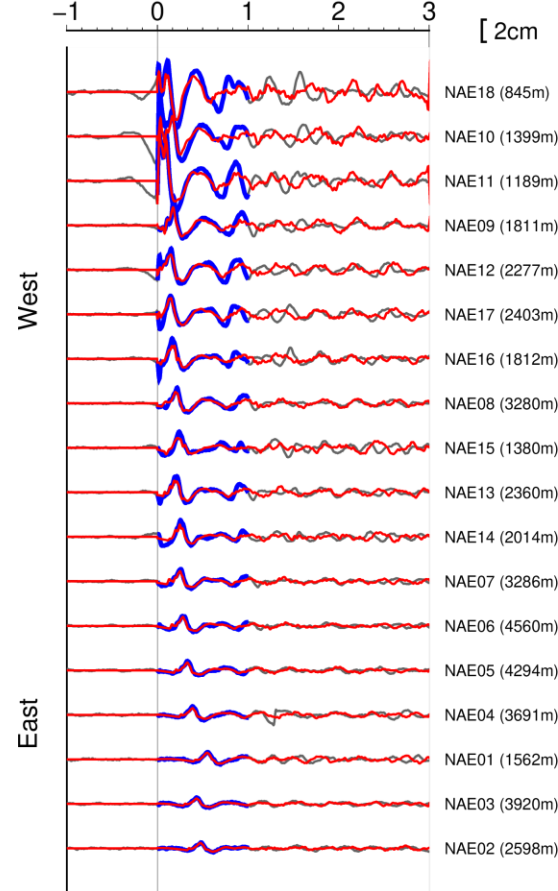


**Fig. 1. (上)** 推定された津波の波源の分布 (コンター線間隔: 5 cm)。赤と青はそれぞれ隆起と沈降の領域を表す。比較のため、Global CMT解と断層スケーリング則 (Wells & Coppersmith, 1994) から仮定した矩形断層 (緑色線) およびそれによる海底上下変動 (緑色コンター線) も示した。星は気象庁の震央、三角は観測点の位置を表す。

**Fig. 2. (右)** 水圧観測波形 (黒線) と波源分布から計算される波形 (赤線) の比較。横軸は地震発生からの経過時間。観測点名と水深を右側に示した。潮汐を除去した後、100–2,000sの帯域のバンドパスフィルタを両側からかけた。青色線で示した部分を、逆解析に使用した。

## N-net

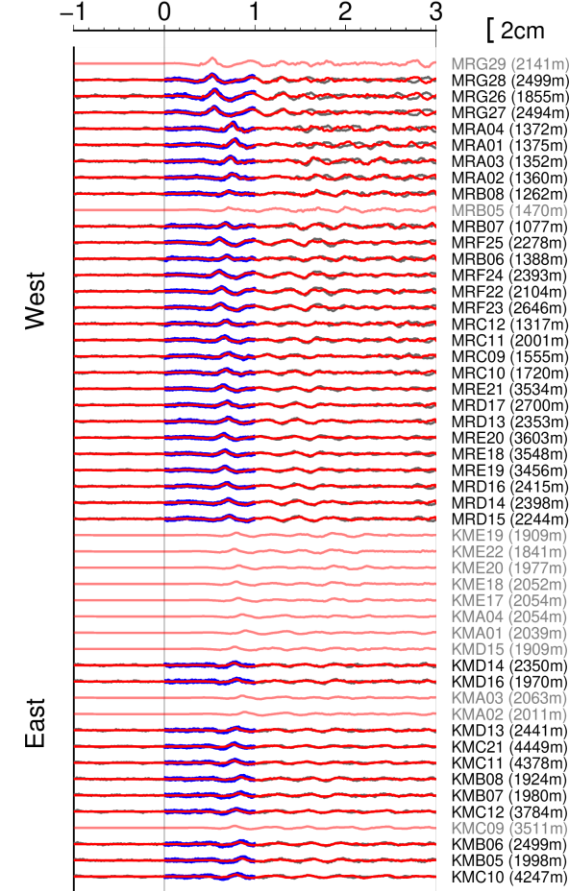
Time from 2024/08/08 16:42:55 (h)



## DONET

観測 逆解析に使用 計算

Time from 2024/08/08 16:42:55 (h)



[謝辞] Global CMT解とETOPO2022海底地形データを使用しました。

津波波源推定では Kubota et al. (2021JGR) と同様の手法を用いた。